

新宿グランドターミナル・デザインポリシー2020（案）について（報告）

1 趣旨

都と区は、更新期を迎えた駅ビル等の建替えを契機として、誰にとっても優しい「新宿グランドターミナル」とするため、平成 30 年 3 月に「新宿の拠点再整備方針」を策定した。

この整備方針の具体化に向けて、都、区及び鉄道事業者等で構成する「新宿の拠点再整備検討委員会」は、空間づくり・景観づくりに関し、行政と事業者等が連携して取り組むべき内容について、平成 31 年 3 月に「新宿グランドターミナル・デザインポリシー2019」をとりまとめた。

この度、その後の検討状況を踏まえて、令和 2 年 7 月に「新宿グランドターミナル・デザインポリシー2020（案）」をとりまとめたので、報告する。

2 デザインポリシー2020（案）について

資料 2 のとおり

3 デザインポリシーの見直しについて

- ・デザインポリシー2019 では、新宿グランドターミナルの 5 つのゾーンのうち、東西骨格軸を形成する中央ゾーン、西ゾーン及び東ゾーンについて、空間・景観のつくり方を取りまとめた。
- ・デザインポリシー2020（案）では、南ゾーン、北ゾーン、形態・意匠及びみどりについて、空間・景観のつくり方を取りまとめた。
- ・引き続き、駅ビルの建替え計画やまちづくりの状況等を踏まえて、空間・景観づくりについての検討を深度化させ、必要に応じてデザインポリシーの見直しを行う。